

名前雑感

自筆 岡村 普 (直江津西本町出身)



はあまり見なくなりましたが、一説には「子」が復活しつつあるなんて聞きます。ちなみに上越女の子の二位は理子(莉子)ちゃんでした。

さて、私事で恐縮ですが、私は二人兄弟で兄は「義重」よししげ」と言います。これは「第一義」から頂いたとされています。ある意味、上越の地域性の強い名前といえるかも知れません。といって上

越に「義」を使った名前が多いかと思いきや、私が調べる限り、全国平均とさほど変わらず、ついでに上杉家にちなんだ名前も、上越だからといってさほど多くはないようです。来年の大河ドラマで少しは変わるかあまり期待は出来ないな。何はともあれ、もう少し「義」を増やしましょう！?

で、かくいうこの私「普」と書いてなんと読むかわかりますか。「すすむ」「しん」は間違いです。それは「晋」であって「普」ではありません。実は「普」と書いて「ひろし」と読みます。小さい頃は公の場で「すすむさん」と呼ばれ、赤面した覚えが何度もあります。でも大人になってからは、名刺を出した時「この名前なんているの？」から会話が始まったりして(だから、あえて振りがなは付けません)、満更でもないと思うようになりまして、同姓同名がほとんどいないというの気に入っています。三面記事に出るようなことはまず出来ません。ネットで検索すると福島、そして何故か中国の牡丹江に「岡村普」さんがいらっしやいます。少ない名前だけに責任重大です。私は個人でも企業でも名前を背負うということは、同じ名前の人や企業に対して名を汚さない責任があると考えています。

- 参考資料
子供の名前ランキング
上越地域(上越タイムス 一月十五日)
- 男の子
- 一 はると (遼斗、晴人)
 - 二 ゆうと (結人、悠人)
 - 三 こうき (恒輝、皇生)
 - 四 ゆうま (佑真、優葉)
 - 五 かいと (海斗、快音)
- 女の子
- 一 りこ (理子、莉子)
 - 二 ゆな (優菜、結南)
 - 三 ほのか (穂香、みゆ(美結、心裕)
 - ゆい (結衣、夕彩)
- 全国(明治安田生命)
- 男の子
- 一 ひろと (大翔)
 - 二 れん (蓮)
 - 三 だいき (大輝)
 - 四 しょうた (翔太)
 - 五 ゆうと (悠斗)
- 女の子
- 一 あおい (葵)
 - 二 さくら (さくら)
 - 三 ゆうな (優菜)
 - 四 ゆい (結衣)
 - 五 ひな (陽菜)

私たちの世代(一九六〇年代生まれ)でいうと、「浩」の字がよく使われました。現皇太子の御生誕直後の時代です。また、「まさゆき」とか「ひろゆき」など「ゆき」が付くのも多かった。「ゆき」は「幸」「之」「行」を使います。これ等は近年ランキングしてません。当時の女の子では「子」と言うようにほとんどの子が「子」を付け、その次は「・美」ですかね。近年